

CALSONIC

カルソニック HID バルブ 取扱い説明書

この度は、カルソニック HIDバルブをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に取扱い説明書をお読み頂き、正しく取り付けのうえご利用ください。なお、誤った取り付けや不適当なご使用がもたらした破損・事故等につきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

- 弊社の「取扱い説明書」には、お客様ご本人又は他の人々への危険や損害を未然に防止、本製品を安全にご利用いただくために、お守っていただくべき注意事項を示しています。
- 本書はいつでも取り出しお読み頂けるように、車内に大切に保管してください。
- 本書はお客様ご本人から第三者へ譲渡する場合は、必ず本書もいっしょにお渡しください。
- 販売店様がお取り付けされた場合は必ず本書をお客様にお渡しください。

本文中のマーク説明(表示と記号)

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことにつながる切迫した危険状況を示します。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険状況を示します。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷または中程度の損害を及ぼすことが想定される危険状況、及び物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

お願い この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品本来の性能を発揮できなくなったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの説明を示します。

製品について

- お客様ご本人又は第三者が、本製品及び付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害については弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品は、改造車両に適合するものではありません。改造車両に装着する場合は法令で定められた改造申請などの届け出をして検査合格後にご使用ください。ただし、その場合車両が損傷することがあっても、弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品に改造などを加え、指定車両以外の車両に取り付けが発生する不具合、改造車両の損傷につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の取り付け、及び取り外し作業中に破損した製品及び車体に、弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 製品が正常に動作するためには、車両の電気系統が正常であり、改造されていない車両が条件となっておりますが、特にバッテリー・オルタネーターに問題がないことを確認いただき、バッテリーの充電や電力不足の為の容量アップが必要であれば、事前に整備工場をお願いします。
- 本製品は固体差により多少の色差がある場合がありますが、性能のうえで問題ありません。予めご了承ください。また、ヘッドライトサイズ、レンズ、リフレクターや見る角度などによって多少の色差がある場合があります。

危険 本製品の分解、改造、加工などは絶対にお止めください。高電圧感電によるヤケドや死亡につながるおそれがあり大変危険です。

●バルブの入れ替えは、バルブが十分に冷えた状態で行い、ガラス面には触れないでください。ヤケドやバルブ切れ、破損の原因となります。

●弊社が設定する車両以外の取り付けは絶対にお止めください。
- 製品本来の目的以外には絶対に使用しないでください。
- 本製品、及び付属品に破損、損傷等発生した時は絶対に使用しないでください。
- ガラスには有害な成分が含まれていますので、エンジンを始動させる場合は必ず換気のよい場所で行ってください。

警告 返品に関しては製品に不良がある場合のみで、お買い上げ後1週間以内とさせていただきます。ただし、本製品をお客さまの車で加工された場合、及び取り付け取り外し工賃や車両を運行できない等の二次的なものに関しては弊社は一切の保証、責任を負いませんので、予めご了承ください。

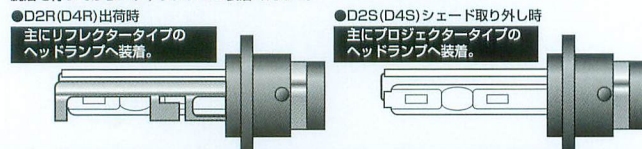
●車両を安全に走行させる為の整備は運転手の法的責任です。
- 運行前の車検整備や定期的な部品交換は必ず実施してください。

注意 正しく取り付けされていないと、走行中の事故につながるおそれがありますので、取り付け、メンテナンスは整備上の資格を持つメカニックで行ってください。

●作業を行う際は安全な場所で車体を確実に固定させ必ずエンジン等が冷えた状態で作業してください。
- 取り付け後、正しく取り付けられているかを確認し、必ず安全な場所でテスト走行してください。
- その後、再度取り付け状態、作動チェック、及び各部のゆるみを点検し、必要に応じて各部を締め直ししてください。各部の締め付けトルクは純正のサービスマニュアルに準じてください。

シェードについて

本製品はD2R/D2S (D4R/D4S)共通となっております。純正HIDバルブをよく確認のうえ、シェードの取替を行ってからヘッドランプへ装着ください。



●D2R (D4R) 出荷時 主にリフレクタータイプのヘッドランプへ装着。

●D2S (D4S) シェード取り外し時 主にプロジェクタータイプのヘッドランプへ装着。

CALSONIC

カルソニック HID バルブ

この度は、当社の製品をお買い上げたことにより保証書「Guarantee Card」をご用意しております。製品は保証書に記載の品質標準と検査のうえ出荷いたしておりますが、万一お買い上げ後、保証期間中に故障が生じた場合は本保証書の記載内容のとおり修理及び調整いたします。

商品名:	ご住所:
型式名:	ご氏名
製造番号:	様
ご購入日:	年 月 日
保証期間:	2年

※販売店様の記入欄にご記入のない場合、無効となる場合がありますので必ずご記入ください。

取り付けについて

- 本製品の取り付けには高度な専門知識・技術が必要となります。取り付けは整備上の資格・知識をもったメカニックが設備の整った整備工場等で行ってください。なお、脱着作業は必ず車両の整備マニュアルに従ってください。
- 本製品を取り付ける前に車両の他の電装品が正常に動作しているか確認してください。また、取り付け後も同様に確認してください。
- 取り付け時における製品の破損に関しては弊社は一切の保証、責任を負いません。
- バルブを装着する際は口金の形状や向きをよく確認し装着してください。その際にバルブのガラス部には触れないでください。万一、直接手で触ると油分が付着した際は、アルコール等で脱脂してください。
- 車両のハーネスを強く引く張らないでください。また、コネクタを外す際はコネクタ本体を持ちロックを外してください。
- 取り付けバルブは車検やバルブ切れ等が必要となるおそれがありますので大切に保管してください。
- 本製品及び車体に異常や損傷等を見られた場合、ただちに使用・作業を中止しお買い求めの販売店にご相談ください。
- 本製品は12V電源マイナーステアリング専用です。他の車両には使用しないでください。
- 本製品は減光システムが装着されたライト等には使用できません。
- 本製品は他のシステムとの併用は絶対にお止めください。
- 視力障害になりましたので、点灯中のバルブを見直さないでください。
- 本製品を点灯中、消灯直後に製品に触れたり洗車等で水をかけたりしないでください。
- 本製品を落としたり、キズをつけたり、無理な力を加えるなどしないでください。
- バルブの損傷、性能低下、寿命短縮の原因やケガの原因にもなり大変危険です。
- 本製品を点灯/消灯やロービーム/ハイビームの切り替えを必要以上にしないでください。

危険 本製品取り付け後、使用前に必ず光軸調整を行ってください。光軸が合っていないと他の車両に幻惑をあたえ事故を誘発させる原因となり大変危険です。

●コネクタ等の接続部分は確実に接続してください。接触不良は異常な発熱や発火の原因になり大変危険です。

●本製品は高電圧を生じさせるため、取り扱いには十分ご注意ください。高電圧感電によるヤケドや死亡につながるおそれがあり、異常な発熱、スパーク・ショートによる製品の故障や車両火災の原因となり大変危険です。

●バルブを接続していない状態で電源を切らないでください。高電圧のスパークが発生し感傷をおそれがあり大変危険です。

●本製品は精密機械です。落としたり、配線をはひっぱったりしないでください。故障の原因になり高電圧感電によるヤケドや死亡につながるおそれがあり大変危険です。

●取り付けや点検作業をおこなう際は、必ずゴム手袋を装着し水分や油分の付いた手で行わないでください。また、点灯時に本製品バルブ・イグナイター・パラストコード等には絶対にふれないでください。高電圧感電によるヤケドや死亡につながるおそれがあり大変危険です。

●本製品をテスター等で回路診断などは絶対にお止めください。高電圧感電によるヤケドや死亡につながるおそれがあり大変危険です。

●本製品を紙・布・ガソリン・スプレー等の可燃物近くで点灯させないでください。

●バルブをライトユニットに固定させる際は消灯させ、十分に冷めた状態で行ってください。

お願い 取り付け、取り外しの際は製品や車両を破損させないように十分に注意してください。また、取り外した部品等は紛失しないように注意してください。

車検・保安基準について

●本製品は、日本工業規格(JIS規格)D5500に規定されていますが白色範囲におさまるよう設計、生産されていますが、車検検査設備の関係で検査員の目視により判断で、車検に遭らない場合があります。その際は純正のHIDバルブに交換してください。

●前照灯の保安基準は灯光色が「白色及び淡黄色」から「白色のみ」に改訂となり、平成18年1月1日以降の生産車両の灯光色が「白色のみ」となり、平成17年2月31日以前の生産車両の灯光色が「白色及び淡黄色」で保安基準を満たします。また、前照灯はすべてが同一の灯光色でなければなりません。

使用上の注意事項について

●本製品に異常、損傷等を見られた場合は、使用中に本製品に異常、損傷等を見られた場合、ただちに使用を中止しお買い求めの販売店にご相談ください。異常が解消されるまで絶対に使用しないでください。

●使用中にHIDが点灯した場合、速やかに安全な場所に車両を移動させランプのスイッチをOFFにして数秒待ってから再点灯してください。それでも点灯しない場合はハザードランプ以外の照明スイッチをOFFにして、15分ほど待ってから再点灯してください。正常にパワーが点灯する場合は異常ではなく、システムの安全回路が動作した事による症状で故障ではありません。そのままご使用ください。

※それでもパワーが点灯しない場合は、ただちに使用を中止しお買い求めの販売店にご相談ください。異常が解消されるまで絶対に使用しないでください。

●光軸の調整について
HIDバルブはハロゲンバルブより明るいため、使用前に必ず光軸調整を行ってください。光軸が合っていないと他の車両に幻惑をあたえ事故を誘発させる原因となり大変危険です。光軸の調整は正しい設備のある施設にて正確に調整してください。

●ランプの点検について
ランプを点灯させ、明るさが不足していないか、照射方向がくるりないか点検します。ランプのガラスに破損、ヒビ割れ等がないか点検し、また確実に取り付けられているか点検します。ただしこの時本機が消灯している事とバルブ・エンジン・ラジエター等の各部冷めている事を確認してから行ってください。

※HIDバルブは消耗品ですので、走行中のトラブルを未然に防ぐため定期的な交換をおすすめします。

注意

●エンジン停止時や停車時に、ランプの連続点灯を行いますと、バッテリー上りの原因になるおそれがあります。

●エンジン始動直後に電圧が高くなる車両はバルブ切れの危険があるため、エンジン始動直後の点灯はさけてください。

●電圧の高い車両はバルブ切れが起こりやすい場合があります。

●使用中にヒューズが切れた場合は、原因を解消した後に指定のヒューズに交換してください。

●誤った使用や改造を加えると、原因を解消した後に指定のヒューズに交換してください。弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。

●品質には万全を期しておりますが、万一製造・出荷上等の原因で不具合がある場合は新たな製品と交換させていただきますが、それ以上の責任を負いませんので、予めご了承ください。

●ご不明な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは弊社までお問い合わせください。

保証条件について

●保証内容: 保証期間にご購入日より2年といたします。保証期間中に、本製品の材質上及び構造上の不備による故障が生じた場合、販売店まで本保証書を添えてご送付いただければ無償で修理・交換いたします。ただし、保証期間中であっても修理・交換は1回限りとさせていただきます。

●適用除外: 保証期間中でも、下記の場合は保証はいたしませんのでご了承ください。
販売店にしたがって別途、有償での修理・交換となります。
1. ご使用上の誤りやお取扱い上の過失により生じた故障及び損傷。
2. 当社・指定以外で行われた修理・改造が原因で生じた故障及び損傷。
3. 海苔及びそれに準ずる部品(ヒューズ・接続コード等)
4. ご購入後の輸送、移動、落下などにより生じた故障、火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電圧・電圧での使用、及びその他の天変地異などにより生じた故障や損傷。

保証書について

1. 本保証書は大切に保管してください。(販売店、購入日など)もれることのないように記入してください。
2. 万一故障の場合、製品に保証書を添えて保証書購入までご持参ください。保証書の規定に従い修理させていただきます。

3. 保証期間が切れている場合や使用上の不注意による故障の場合はご希望により有償で修理・交換させていただきます。

●注意
●本製品が原因で生じた付随的障害(エンジントラブル、火災やその他事故等)。また、その障害による損失(電話代、レンタカー代、休業保証、商業損失等)につきましては一切の保証はいたしません。

●当社が発行した保証書でない場合や所定事項の記載されていない保証書は無効となります。
●保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
●本保証書は日本国内においてのみ有効となります。This warranty is valid only in JAPAN.